

第 80 回国民スポーツ大会ゴルフ競技(青森県)栃木県代表選手選考会

開催日 : 2026 年 5 月 6 日 (水)・7 日 (木)

開催コース : セブンハンドレットクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールの違反の罰は、「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2) グリーンの前後を含み、フェアウェイの芝の長さかそれ以下の区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 小砂利、ウッドチップ、松葉などを使用して舗装した区域。小砂利やウッドチップなどの個体はルースインペディメントである。

(3) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(4) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(5) IP ポールのカップ

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

(b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

(c) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

5. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

6. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰: 失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 :
通常の中断 : } カートナビにて通報
プレーの再開 :

と同時に、本部より競技委員を通じてプレイヤーに連絡する。

7. 練習

(a)ホールとホールの間、プレイヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーングの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

(b)プレイヤーはラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:

最初の違反の罰 : 一般の罰(プレイヤーの最初のホールに適用される)

2回目の違反の罰 : 失格

8. キャディー

プレイヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレイヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. 参加資格

プレイヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレイヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. 競技の成立

降雨・雷雨・日没等により18ホールのラウンドが不可能な場合は、委員会の裁定により0.5ラウンドで競技を成立させることがある。

5. 使用ティーマーカー

本競技においては、成年男子および少年男子は黒ティーマーカー、女子は白ティーマーカーとする。

6. タイの決定方法

3位に同位者が出た場合、即日、競技委員長の指定するホールでサドンデス方式のプレーオフを行い3位者を決定する。

注意事項

1. スタート時刻30分前に必ず受付を済ませること。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
3. プレイヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。
※成年男子および少年男子の使用クラブは、ユーティリティまでとする。
5. アプローチ練習場およびバンカー練習場は、使用禁止とする。

競技委員長 大谷勝彦

< 距離表 >

成年男子の部および少年男子の部 黒ティーマーカー

Hole.No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	435	398	498	196	420	409	537	182	422	3,497
Par	4	4	5	3	4	4	5	3	4	36

Hole.No	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
Yards	433	398	424	207	594	345	403	197	513	3,514	7,011
Par	4	4	4	3	5	4	4	3	5	36	72

女子の部 白ティーマーカー

Hole.No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	398	332	475	170	361	386	525	158	395	3,200
Par	4	4	5	3	4	4	5	3	4	36

Hole.No	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
Yards	393	378	403	165	546	328	373	167	486	3,239	6,439
Par	4	4	4	3	5	4	4	3	5	36	72